

Combined Fleet Girls COLLECTION FAN BOOK



おしっこれくしょん 特務艦編



Piss-Colle Auxiliary Vessels

Volume 12 for ADULT ONLY

ある日の第一土官次室にて

ガン・ルーム

「まずは、これまでの経緯を確認しましょう。速吸ちゃん……給油艦・速吸」
「は、はい」

「あなたの補給能力について、私……工作艦・明石と軽巡洋艦・夕張はひとつの仮説を立てました。私たちが艦娘が人間よりも多くの面で霊的な存在であることは承知のとおり。では、あなた自身が直接艦娘に接触することで、より高濃度の経口補給を行えるのではないか」

「この仮説は、あなたの協力を得て、ほぼ立証されたわ。……ごめんなさい。正直、私は気が進まなかったのだけど。無理やりキスさせるなんて……」

「いえ……前にも言いましたけど、それは大丈夫です、夕張さん。お恥ずかしいですけど、その……速吸、わりと……かなり……とても、女の子が大好きなので。むしろ天にも昇る心地というか」

「そ、それもどうかと思うけど。オホン。それでね……ここからが本題。今速吸ちゃんが言った『天にも昇る心地』が実はキモというか……うう、言いにくいなあ。大淀お」

「なんでもいきなり私に振るんですか明石さん！ 私だってそんな」

「は、速吸さん……わかりました。単刀直入に言います。あなたの心身が高揚すると、それだけ補給効率が上がるのではないかというのが、私も交えて三人で立てた新たな仮説です。つまり……次の実験で、え、えっちな気分になって経口補給をしてほしいの。むしろその、えっちなものを……」
「ふえ!?」

「ご、ごめんなさいね？ いやなら断ってもらっても構いませんから。提督も、ただの兵器や道具として艦娘を扱うことは絶対にしない方針ですから。……変態だけど」

「……大淀さん。それは、あの」
「何？」

「速吸……堂々と、皆さんにえっちなことができる、ということですか!？」
「えっ」

「あ、これアカンやつだわ……。速吸ちゃん、さみちやんでエロ妄想するときの夕張と同じ目してる」
「ひ、人聞き悪いわね明石！ ……いや、まあ、ちよっと波長が合いそうな気はするわね」

「え、えーと……では、速吸さんは積極的に実験に参加ということですか」

「はい！ 速吸、いつでもどうぞ！ みなさんのあんな、こんな……はああん、楽しみです！」

「「速吸……おそろしい子！」」

性器

目の前で、明石さんの大事どころが広げられました。お毛毛が濃いわりに、その、あんまりぐにやぐにやして、いなく、綺麗です。……ソロモソ方面での深海棲艦撃滅戦のさなかに出現したという速吸に、こういう感覚がどうして備わっているのか、よくわかりません。どうして速吸は女の子で、女の子が好きなのか。女の子のあそこを見でえつちな気分になるのか。大淀さんと明石さんが愛しあう姿を見て、涙が出そうになるのか……

放尿

「ふっふっふ。明石、しーしーの時間よ」「あ、あんたロリコンじゃなかったの!?」工廠でよく明石さんと一緒にいる夕張さんが、明石さんにおしっこをさせようとしていいます。「これはこれで」やけに力強く断言した夕張さん、「速吸ちゃん……女の子のおしっこ好き? 私や明石や大淀は大好きよ。見るのも、出すのも、飲むのも」「きよ、興味はすごく……あります」たぶん、昔の排水の記憶が影響しているんだと……思います。「出す……わね」ん、と少し力んだ明石さんのおまたから、ふしゃああ……とおしっこが吹きだして、綺麗な放物線を描きます。はあああ、すごく、えっちな……速吸、明石さんのおしっこを両手で受けて、少し吸ってみました。そわっと、何か身体の奥底から高まるのを感じます。これ、速吸の補給能力に関係が……? ……単にヘンタイなだけかしら。

自慰

給油艦・速吸が就役したとき、工作艦・明石はすでにパラオで力尽きていました。その直前まで、戦況が悪化の一途をたどり、せつかく直した艦艇も次々沈んでいくなか、トラックでひたすら修理を続けたのです。そんな記憶を抱え、今ふたたび、連日の激戦で傷つく艦娘たちの面倒を見る明石さん。こうして快樂を貪り、愛する大淀さんと身体を重ねる喜びを追求する余裕もある。強い人だな、と思います。……艀装の修理に使うドライバルであそこを掻き回すのは、どうかと思いますけど……

潜水母艦 大鯨

下着姿

速吸は水上艦のみなさんへの補給がお仕事。そして大鯨さんは、潜水艦さんへの補給専門……でした。昔、速吸が就役したときには、大鯨さんは航空母艦・龍鳳さんとして、あのお号作戦に参加したのを覚えています。そして今ふたたびあのときのよう、に航空母艦・龍鳳さんに改造されるんだそうです。最後の思い出づくりに……というところで、速吸の実験にも協力じでもらえることに。はああん……下着、とってもかわいい、ドキドキします。

胸部装甲・陰部

「大鯨さんって美人さんなんですね……」思わず小学生並の感想を漏らしてしまいました。「そうよ。知らなかったの？」隣で伊168潜……ええと、イムヤさんが胸を張ります。その隣でうんうんと頷く伊8……はっちゃんさん。当たり前のような顔をしてそこにいるので、きつとそういうことなんでしよう。それにしても……「お、おつきい」ごくり。明石さんもなかなかのものでしたけど、大鯨さんの胸部装甲、すごい……です。さすが補給がお仕事。「あんたソレ消極的な自慢？」夕張さんと大淀さんとイムヤさんがじろり。「そ、そんなことは……そのう」た、たしかに速吸も、ちよつとその、大きめ……ですけどお。そんなことより、つ。「すごい……毛が、えっち……」ヘンな話ですけど、えっちな生え方のお毛毛ってあるんですね。清楚な雰囲気の大鯨さんのおそこの毛が、こんな濃い、黒々と……。はうっ！「わあ！速吸ちゃんが鼻血だばあした！」



性器

「し、失礼します」「は、いい」速吸とイムヤさんとで、その、くばあ……しました。他の人のあそこを直接触るのは初めてです。濡れたびらびらの上、速吸のよりずいぶん大きなクリトリスさんが眼を引きます。「大鯨、おちんちんこんなに勃たせちゃつて。こんなえっちな子が空母寮でやっていけるのかしら?」「ら、らいじょうぶ……だもん」すっきり蕩けた大鯨さん。ですが、意地悪に振舞うイムヤさんの声は震えていました。大鯨さんが空母になるのが淋しいのかな……

放尿

イムヤさんによると、潜水艦さんが陸で大鯨さんといっしょにおつかいに出ると、どうしてもおしっこがしたくなつてお外でするんだそう。そのとき、大鯨さんも連れションしてくれるんだとか。こんなふうにはあん……勢いすい……「うー」じょおおお……とほとんど一直線に、工廠の床めがけて放出される尿。恥ずかしそうに、でも明らかに興奮している大鯨さん。立ちこめるアンモニアの匂い。おしっここの雲に混じつて垂れるおつゆ。全部えっちい……

自慰

ぐちゅぐちゅと、いやらしい音を立てながら2本の指で自分の膣を責めたてる大鯨さん。もう片方の手でおっぱいを持ち上げ、じゃぶりながら声にならない声を上げています。速吸、ムラムラしてじかたないんですが、まだと止められています。……ひとりえっちが終わったあと、イムヤさんやはちちゃんさんとその場で……せ、せつくすが始まってしまったので、私たちは場所を変えました。艦種が変わっても、はずつとお友達ですよ、きつと。

給糧艦

伊良湖

下着姿

鎮守府でのお食事は、食堂にみんな集まって食べるのも、寮で自炊するのも、外出許可をいただいてお外で食べるのも、基本的に自由なんです。それでもなんとなく食堂に集まることが多いのは、昔は海軍のフネだったからでしょう。……さて、速吸たちが食堂でお世話になるのが、給糧艦の間宮さんと伊良湖さんです。解体された巡洋戦艦・天城のボイラーを使って建造されたという間宮さんは、どこか赤城さんの面影を漂わせる素敵なお姉さんです。伊良湖さんは、戦争の直前に竣工しただけあって、駆逐艦とあまり変わらないくらいのも、とってもかわいい女の子。

給糧艦
間宮

……なんですけれども。艦娘のあいだでは「あの二人が一番ガチ」とささやかれているくらい、日ごろからとっても、ゆりゆりしています。今だって、えれがんとだったり、きゅーとだったりする下着姿のお二人、お互いに目配せしあって、割って入りづらい雰囲気。「なんか素敵……」「目と目で通じ合う、そうゆう仲になりたいわ……」うっとりとおぼやく明石さんと夕張さん。



胸部装甲・陰部

全裸の大人の女性と、全裸の少女が、身を寄せあつて恥ずかしそうに、でも幸せそうに微笑む……なんと尊い姿なんでしょう。でも、恥ずかしいわ」と間宮さん。「海の上で戦う皆さんに比べたら、私ったら、こんな縮まりのない身体で……うーん……。思わず、間宮さんの裸身をまじまじと見つめます。艦娘のなかでは、かなり、ふくよかなほうなのは確か。さつきも言いましたけど、赤城さんとよく似た体格です。ただ、赤城さんは日ごろから鍛えているので引き締まった身体つきですが、間宮さんはそうする必要がないぶん、その、とても柔らかい感じで……。ううう。あつ、気にしないで速吸さん。そのとおりなもの」「速吸ちゃん、けっこう口ベタよね……」



「で、でも」伊良湖さんが真つ赤な顔のまま声を上げました。「私、間宮さんのこの身体、大好きです。やわらかくて、あつたかくて……。皆さんだつて、このお胸……。好きでしょう?」「……大好きですッ!」「速吸たち、全身全霊で同意しました。さすが給糧艦というべきでしょうか、……。なんかもう、イクラちゃんの声ではぶーと鳴きたくなるような……。お、お乳は出ませんよ? さすがに」はあん、残念。「伊良湖ちゃんも将来間宮さんみたいになるのかしらね」「な……。なれたらいいな、と思います。白石さんの遠慮ない視線を胸元に向けられ、縮こまってしまう伊良湖さん。けっこう大きめで、そそります。「でも下はまだまだね」「はう」この、割れ目を覆いきれないくらいの毛の少なさが侘び寂びよね」速吸、夕張さんの域にはまだ達せません。伊良湖さんのまだ少ないお毛も、間宮さんの、広々と生えているけれども、濃いのは大事なところの周りだけというお毛も、両方すごくえっちで……。はああああん、高まります!

性器

……すごく、えっちに、間宮さんと伊良湖さんがキスを交わし、愛撫じあっています。大きく広げた、間宮さんのおまたのあいだでは、大事なところが興奮ですでに開き気味。「伊良湖ちゃん、手伝ってね」「はい……」「お二人の共同作業で、速吸の目の前には、ぱっくりとその……」「何が見えるの？速吸ちゃん。口で言ってみて」「……」「間宮さんの、お、おまんこ……」「はうう、恥ずかしい。間宮さん、イジワルです……」「私のおまんこ、どう？」
「……左の、あ、私から見て右のびらびらだけ色が濃い、です。左のほうは、もつとピンク色……」「伊良湖ちゃん、んがね、いつも、色の濃いほうだけ舐めたりひっつたりするの。だから、ごんなふうになったのかしら」「べ、別にわざとじゃ」とろんとした目つきと口調で伊良湖さん。「ただ、大人っぽくて、好きなんです。ここ」「あんぐにぐにと、伊良湖さんの指に合わせて形を変える……おまんこ。「ちよつと又介てくる」姿を消す明石さん。

「伊良湖ちゃん」「……私の、なんて。子供っぽくて、速吸さんたちに笑われちゃいます」「いやいやをする伊良湖さんですが、間宮さんの指はすでに、クリトリスさんを皮の上から撫せています。「だ、大丈夫ですよ伊良湖さん。速吸とあんまり変わんないもん」はう、何言ってるの私。「……ほ、ほんと？」ややあって。とうとう観念した伊良湖さん。さつきみたいに間宮さんと二人で広げて見せてくれました。「……かわいい」「うそ」「ほんとだもん」素直な感想なんです。間宮さんのよりも瑞々しいピンク色で、ちっちゃくて、でもすっかり濡れて、とろとろで、かわいくて「ちゃんとおまんこです。私もね、あなたのここ、好きよ」「……！」「間宮さんに耳元で囁かれ、伊良湖さん、ゆでだこみたいに。そして、「あっ」ぴぴゅつ、と。膣の上のくぼみから、おつゆとは明らか

に違う液体が出ました。「……伊良湖ちゃん。おしっこしたいの？」「……はい」「……私と一緒に、する？」

放尿

「未経験だけど興味はあったから、この機会に……と思ったのだけども、これは……刺激的ね」真つ赤になった間宮さん、動揺と興奮を隠しきれません。妙にスッキリした顔で戻ってきた明石さんの手によって、ポウル——お料理で使うあのポウルが工場の一段低いところに置かれました。そこめがけて、一緒に、というわけです。「給糧艦だもの」という理由で。明石さんは天才だと思いましたが。「で、出ません」「緊張するわね」ポウルに向けて大またを広げたお二人が固まること十数秒。「間宮さん……」「ね、伊良湖ちゃんのおじつこすると、見たいわ」「ふあ」間宮さんの声がトリガーになったので、ぷしゅい、緩んだ伊良湖さんの尿道口から、ちよろ……じよろろ、ぶしゅい、勢いよく放尿が始まりました。「あ……私も」やや遅れて間宮さんも。割れ目が閉じたままだったので、尿はじゃばじゃばと、あちこちに飛び散っています。「あ、あつ、すごい、すごい」伊良湖さん、ほとんどイキッぱなし。我慢していたぶん色も匂いも濃厚な伊良湖さんのおしっこ、それよりは透明な間宮さんのが、ポウルの中で泡を立てて混ざっています。なんか、すごく……イイ。



性交

じゅにゅうてこき、というのがえつちな漫画にはあるんだそう。夕張さんに聞きまじった。で、今間宮さんと伊良湖さんがやっているのは、その女性版。伊良湖さん、間宮さんのおっぱいをちゅうちゅうと吸いながら、間宮さんの下を片方の手でしてあげています。間宮さんも、伊良湖さんの頭を抱えながら、もう片方の手は伊良湖さんのおまたに。お互いに、相手を気持ちよくしてあげようと優しく、時に淫らに刺激していました。……結局、最後まで充分に与えられなかったというのが、速吸や間宮さん、伊良湖さんのような、補給を任務とした艦の抱える後悔なんです。だからお二人は、こうして惜しみなく愛情を注ぎあうのかもしれない。お二人や、他のすべての愛しあう人たちのために、速吸もがんばります。



丙型特種船 あきつ丸

下着姿

「身体検査でありますな。鍛えているつもりではありますが、どうも自分は脂肪がつきやすいようで、お恥ずかしい」陸軍特種船のあきつ丸さん、意外と抵抗なく脱いでくれました。そしてこれまた意外にも(すみません……)かわいらしい純白の下着。「いや、自分でも似合わないというか……陸軍軍人たるもの質実剛健を旨とすべきで、下着なんぞ禪で充分であります」赤面するあきつ丸さん。「ただ、叢雲殿がうるさくてですな……」「叢雲ちゃん？」「首を傾げる明石さん。「昔、上陸作戦をやったとき、護衛していただいた間柄であります」「なる」

胸部装甲・陰部

「大淀」「何？夕張」「おっぱいってあるところにはあるのね」「富は偏在するのよ」「ケツ」軽巡洋艦のお二人が死んだ秋刀魚のような目に。二人ともかわいんだからいいじゃないですか……。それはともかく。「あの、触ってもいいですかっ」「ど、どうぞ」「はああん、ふにふに……」速吸、あきつ丸さんの大きなお胸を存分に揉ませてもらいました。「幸せ……♡」「畜生！私たちも混ぜなさいよ！」「夕張さん……」「じゃあ私はこっち、言うが早いのか、明石さんがあきつ丸さんの下腹部に手を。「ひあっ」「あきつ丸白塗りしていなくても色白よね。真っ白な肌に真っ黒な毛のコントラストがエロいわあ」



放尿

「海軍の方々というのは、よくよく小便に思い入れがあるものと見えますな……」
 この夏の南方戦線にて、洋上での小休止の折にこうして用を足したところ、みな驚くほど興味を示したのであります。軍装でパンツを膝近くまで下ろし、スカートをまくり、割れ目を指で少し開いて、立ったまま器用に放尿するあきつ丸さん。こんな見たら興奮しちゃって戦いにならないですよ！ そりゃあみんな、日常的に海の上でおしっこはしますけど……。すごい、男の子みたいに前に飛んでる、しゃーっ……はあ、はあああん……」

性器

「このようなどころまで……徴兵検査を髣髴とさせますな」
 濃い茂みの下で広げられたそこは、意外と未成熟な感じでした。ほとんど見えない、ちっちゃなクリトリスさんがかわい……。「イヤ自分も、このようなナリとはいえ、これで国防婦人たる心構えはできているつもりなのであります……やはりその、若い娘の身に宿る情欲をもてあますこともあると申しますか……。叢雲殿にいろいろと手ほどきを受けなかつたら、往來で自洗する羽目になっていたやもしれません」
 「ふうん……人前で、このえっちなおまんこを見せながら申したいの？ あきつ君のえっちな」
 「な、何を仰るのですか明石殿ッ」
 言葉と裏腹に、あきつ丸さんの膣口からとろりと濃いおつゆが……。そうなんだ……」

自慰

ぐちゅ、ぐちゅちゅ……うっぶせになつてお尻を高く上げ、速吸に見せつけながら激しく膣を責めたるあきつ丸さん。白く濁つたおつゆでどろどろのあそこと、広げられたお尻の穴から強烈な匂いがして、速吸、くらくらします。「……あきつ丸さん、やっぱり、見られるの好きなんですよ」
 「いいですよ。速吸が全部、見てあげます」
 速吸、目の前でひくつく後ろの穴をぬるり、と舐めあげました。「あ、やっあっあ、あ、あ、あ……っ」
 「どぶつ、ぶしゃあ、というんな液体を吹いて、あきつ丸さんが果てました。すぐぐえっちでかわいい……」

白露型七番艦 下着姿



やつほい、涼風だよ。あたいが青葉さんにされたよーなこと、とうとう海風もつてんで、速吸さんをお願いして混ぜてもらってんだ。いや、そりゃ姉貴の裸なんて興味あるに決まってるあ。うるせえな、あたいが脱がされたときや、まだガキンチョだったんだよ。日々成長してんのさ。「あ、あの……恥ずかしいんだけど」おうおう海風、シヤキツとじろいシヤキツと！ 二水戦で長いことお勤めした改白露型の筆頭だろが。いや、それにしてもうん、なかなかめんこい下着つけてんじやねえか。どうも白露一家は村雨以外このへん適当だからなあ、あたいてもあやかりたいもんだね。

胸部装甲・陰部

「す、涼風え……」おうおう、真つ直ぐ立ちやがれ海風！ タコじゃねんだから。別にフロで見てるんだろ、お互いの裸なんて。「……そんなこと言つて。すつごい、えつちな目してるし」……まあ、この機会に改めてしつぽりとしてヤツよ。ほいさ。「きやあ!?」おう……気になつてはいたけど、いい乳してんな海風。上の姉貴たちほどじゃねえけど、五月雨よか全然でけえし。ていうかなあ、五月雨とは海風や江風が来る前からつるんでるけど、あいつ毛も生えてねえし、あんま姉貴つて感じがしねえんだよな。「そこがいのよ！」はいはい、夕張姉ちゃんも黙つてよ。うな……うん、その、海風の、髪の色に近い毛……なんか、綺麗だな。ちよつと、エロいし。

性器

……ごくり……。あ、あんだよ！べつ別に緊張とかしてねえよ!?こんな、ちよつと海風の……見るだけじゃねえか、うるせえな。「海風ちゃんのを見るの?」涼風ちゃん「はいはい、夕張はあっちへ行つていようね」「放して明石!私も見ろの!」……ゴホン。み、見るかな海風……。ちよつちええな。あ、悪イ、だからどうつてわけじゃなくて……。うあ……。柔らけえ……。こんなふうなんだ、海風のは。ん?いや白露がさ、あいつけつこうエロくて、見せ合いつこ……。しだことあつてさ。他人のをじっくり見たのは白露と海風だけなんだ。違い、かあ。ん……。白露のはもつとびらびらが大きかったな。上んとこのぼつちもよく見えた……。でも、海風のちよつちやいこ……。かわいいと思う。あたいは、好きだよ。

放尿

あはは……。じよばじよば出てるな、海風のおしっこ……。あたひも変態になつちまつたなあ、姉貴と連れシヨンしながらすげえドキドキしてる……。二十四駆でさ、あたひひとり先に来ちまつて。海風たちとまた、こんなふうにしたいなあつてずつと思つてた。山風が沈んで、江風が沈んで、最後は海風とふたりつきりて走り回つてたろ?満潮もいたから少しは気が紛れたけど……。ぐすつ……。ごめん、先には沈んじまつて。今度は、ずつと一緒だかな。山風も来たらさ、江風と四人で、連れシヨシしような。大好きだよ、海風姉ちゃん。



白露型九番艦 江風

下着姿

江風だよ。パンツ一枚で悪いな。やー、なんか面白えことやってるんで、これを機会に時雨姉貴と仲良くなるうってな。なんかあんまり顔合わせないんで、ここはひとつ裸の付き合い。どうよ、バランスいい身体だろ？ あん？ いいのいいの、乳はそのうち村雨や夕立の姉貴くらいデカくなっからさ。パンツはまあ、あんな派手なのは江風にやちつと似合わねえかなって。こいゆー、ちっこい乳とか、のパンツとかも人気あじだろ？ お、おう、そーか夕張さんはこいゆーのが大好きって五月雨姉貴が言ってたな……。夕張さんよ、あんま五月雨姉貴に苦労かけんなよ？

胸部装甲・陰部

んー……。時雨姉貴イ、人前で素っ裸になんのバけっこう恥ずかしいな、ハハ……。まあ、バランスいいつつもご覧のとおり、艦娘としちゃまだまだガキンチョの身体さ。毛も生えてねえ。白露型じゃまだ毛が生えてないのは、他に五月雨姉貴だけだってな。涼風にもほんのちよろっただけ生えてたのは、まーちっただけ悔しかったね。あーあ、せめて時雨姉貴ぐれえにはなりたいよなあ。乳もあって、毛がふさふさしてて。何よりすげー鍛えてんだろ、腹筋がつつり割れてんじゃないん。カッコいいなー。……川内さん、時雨が心配だから頼むって言ってたけど、強くてカッコいい時雨姉貴の何が心配なんだろ？ 姉貴？ 姉貴ー？！ なんか顔色悪いぞ。……ひよっとして。昔、のこと、気にしてんのか？ だから江風のこと、避けてたのか？





性器

あう……なんか、こんなシヨンベン出すとこなんて、あんまり人様に見せるもシじやないっつーか、すっげえ恥ずかしいんだけど……時雨姉貴、興奮……してんのか？ いや、そんならまあ、見せた甲斐もあるっついでモンさ……触るかい？ えっ、姉貴の……見せてくれシの？ お、おう、そんなら見せ合っただな……えっ……何ッレ。時雨姉貴の、色も形も江風とはだいぶ違うのな……うん、自分の鏡で見たことはあるよ。シヨンベン出すとこどうなってんだらうな……なんか穴が開いてたりしてへんなのって思ったけど、時雨姉貴のは江風のよりぐにやぐにやしてんな。この色のついたびらびら、江風のここンとこだよな？ へ、へー、江風のもそのうち、こんなふうになんのかな。……姉貴？ ……なんか、へんな気分……だ。こんなとこ見せっこしてっからかな、ドキドキすんだ……。

放尿

シヨンベン……見たいの？ 時雨姉貴……いいぜ……あのさ、これえっちつてヤツなんだろ？ 江風はよく知らねーけど、姉貴にならえっちなことされてもイイっていうか……もつとさ、仲良くなりたえっちうっ、ぐじゅ、んだよお、淋しいに決まってんだろ！ せっかまた会えたのに、江風が沈んだあと助かって、ずーっとあとまで戦ったって聞いてめちやめちや嬉しかったし、散々な目に遭ったことも聞いて江風わんわん泣いちまって……でも、何も声かけさせてくれねんだもん！ 謝ンなよお！ 江風が沈んだのは油断してたからだよ！ 無事だったこと、誇れよ！ 何度も戦場潜り抜けた武勳艦だっ顔しろよ！ 江風の自慢の姉貴でいてくれよお！ うわああああん！ ……ぐすっ……悪イ。姉貴まで泣くとは思ってなかった。うん。また、仲良くしてくれたら、江風は嬉しいな。時雨姉貴のこと、大好きだから……。……なあ、えっち、続きしよう。時雨姉貴が江風にシヨンベンさせてよ……あ、そこ……そこ触られっつと、ピリピリする……あ、あッ、なんだこれ気持ち……ッッ！ ……あー、シヨンベン……出たらあ……ハハ、すげー黄色い。姉貴見てっか？ ……ん……もつと、えっちしたい……。

夕雲型三番艦 風雲

下着姿

こんにちは、高波……です。色々あって、風雲姉さまといっしょにその……下着姿で秋雲姉さまにスケッチされてます。秋雲姉さまは本当の姉さまじゃないんですけど、昔風雲姉さまたちと一緒にいて、今でも高波たちと同じ服を着てとっても仲良しなので、姉さまなんです。風雲姉さまなんかはよく秋雲姉さまに怒ってるけど、ほんとは二人とも……あっ、これヒミツです。ふふ。見て、速吸さん。風雲姉さま、背が高くてカッコいいでしょう？ 下着もかわいいです。高波の三番は長波姉さまですけど、風雲姉さまも、秋雲姉さまも、みんな大好きです。巻波姉さまにも早く会いたいな。

夕雲型三番艦 高波

うう……秋雲め。私ひとりだったらひっぱたいでやるところだけど、妹を盾にされたら怒るに怒れないじゃないの……もう！ いいわよ好きだけスケッチしなさいよこの寸胴を。はあ、高波はちっちゃいけど、あちこち女らしい身体つきで羨ましい。ていうか、けっこう色気あるわよね……。私なんか「背ばっかり高くて、あちこちこつこつして男の子みたいでしょ？」秋雲はたまに「だがそれがいい」とか言うんだけどさ。なっ、べ、別に好きじゃないわよ秋雲のことなんか！



胸部装甲・陰部

くっ……何も言わないで！ 恥ずかしくて轟沈しそうなんだから！
はあ。脱いだらわかりやすいでしょう？ 高波のほうが女の子らしい
い身体つきだつて。し、下の毛も少し生えてるし。……これ、やつ
ぱり長波にえっちなことされてるからなのかな？ 私も……いえ、
そんな相手いませんけど！



長波姉さまとはその、いろいろ……してきますけど、巻雲姉さまもえっちなのにあんな感じなので、たぶん関係ないと思いますよ。でも、ふふ、風雲姉さま、ちっども男の子みたいじゃないです。たしかに小さいけど、ちゃんとお胸は膨らんでるし、おまたにもかわいい割れ目が。夕雲型はまだお毛毛の生えてない子が多いです。巻雲姉さまも風雲姉さまも、朝霜ちゃんも清霜ちゃんも、この割れ目がつってもかわいくて、いつもお風呂で見るのが楽しみなんです。

性器

秋雲姉さまや速吸さんたちといっしょに、風雲姉さまの大事などところを見せてもらっています。ふふ、秋雲姉さま、すっかり緊張しちゃって……普段飄々としていて、巻雲姉さまにも風雲姉さまにもよく怒られていたけれど、も、本当はとっても真摯で一途な方なんです。秋雲姉さま。風雲姉さまのことが大事だから、かえってそれを表に出せないんですね。……ああ、風雲姉さまのおまんにこ、かわいい。えっ？ あ、高波が、こういう言葉を使うの、イメージ壊す、ですか……でも、高波だつて毎日オナニーしますし、長波姉さまとはセックスもするので……。ていうか、秋雲姉さま、鼻血！もう、えっちな漫画あれだけ読んだり描いたり、オカズにしたりしているのに、好きな人のおまんこ見たらのぼせちゃうんですね。はあ、でも本当にかわいいですよ。ね、風雲姉さまのここ。穴がちっちゃすぎて、高波の小指も入らなさそう。高波がいろいろ、教えてあげようかな。



……なんかいつぺんにいろんなことが起こりすぎて、私、配線がショートしちゃったみたい。とりあえずその、秋雲の気持ちには……嬉しいし、私もまあ……誰かひとりどとケツコンしないと地球が滅亡するって脅されたら、秋雲を選ぶ、かな。……何その微妙な顔。こ、こんな恥ずかしいところまで見せたんだから責任とつてよね！……で、高波の見るのね……探究心旺盛なこと。あ、そんな自分から広げちゃうの!? うわ……すごい、えっちな形してる……クリもピラピラも穴も私のよりおっきいし。やっぱ高波はすごいや。……夕雲型つて言うけど、私含めた上の三隻は秋雲といっしょに十駆組んで十戦隊にいて、長波から下は全員二水戦だったわ。おまけに世に出た時期が時期なもんだから、この姿になつてはじめて会った姉や妹がみんな何隻もいるの。陽炎型は最初からみんな揃ってたぶん、自然と家族というか、姉妹でまとまつてるように見えるけど、私たちはまず、姉妹になろうとしないといけない、そんな感じね。だからまあ、長波みたいに私も高波の「姉さま」をやれているのか、ちよつと不安かな。



放尿

た、高波のおしっこ見ちゃうんだ、私……。いえ、うん、もちろん洋上で用を足すことはよくあるけど、私恥ずかしくて、少し離れたところでひとりで済ませることが多いから。それじゃ、昔、みたいに潜水艦に狙われるぞって、秋雲に真剣に怒られたこともあるんだけど、ちよつとね……。睦月型の子とかが、わいわい集まっておしっこしているところとか、かわいと思うけどさ。いや、まあ、その程度に興味は、あります……。わ私だってひとりえつちくらいするんだからね！……。あ、うわ、すごい、そんな格好でしちゃうんだ高波……。うわあ……。じよーって出てる。すっごい、エロい……。けど、綺麗なおしっこ。長波、これ飲んだりするのかな……。つてか、秋雲が長波みたかね、そうやって支えてあげると。たまに、秋雲が本当のお姉ちゃんみたいなのに、やたら頼もしく見えるときがあるの。ちえつ……。惚れた弱み、なのかなあ。



立ったままおしっこするの、気持ちよかったです。長波姉さまに飲んでもらったことはまだないですけど、一度やってみたいです。高波も長波姉さまのおしっこだったらリトル単位で飲めますし。つて、秋雲姉さま！せっかく高波がフオローしたのに、言うに事欠いて、男の子っぽいから男の子っぽく立ちションしろとはなんですか。んもう。あ……。しちゃうんですね風雲姉さま。これは確かに、惚れた弱みなのかもしれないです。ふむ……。ふふ、おしっこが勢いよく前に飛んでいて、なんだか本当に、男の子みたいかも、です。立ちションする風雲姉さま、かわいい……。立ちションする風雲姉さま

秋月型二番艦 照月

下着姿

「秋月姉、ちゃんと見てくれないとイヤ！」ふんすこ、と頬を膨らませる下着姿の我が妹・照月。ご無沙汰しております。防空駆逐艦・秋月、三たびの登場です。最近では真面目に艦隊防空任務に精を出していますよ。その合間に少しだけでも、ついに再会できた照月といっしょに過ごす時間を増やそうとじています。照月、かわいいでしょう？ 自慢の妹です。まあ、だいぶえっちな身体をじていますけど。

胸部装甲・陰部

朧さんや朝雲に指摘されましたけど、秋月、どうやらけっこうな姉馬鹿だったようです。もう本当に照月がかわいくて……昔、はほとんど一緒にいられたかったぶん、今生で取り戻しますよ、ええ。他の妹たちも、待っています。さて……秋月は背が高いわりに貧相だと朝雲にからかわれますが、照月は背丈に相応しい豊満な体つきです。このおっぱいなんか、浦風や浜風にもひけをとりません。ただ、下の毛は秋月のほうが濃いくらいなんですけどね。このアンバランスさもまた魅力的です。



性器

あ、いえ、大丈夫です夕張さん。不思議な顔をするのも無理はないです。こんなふうに分からおまんこを見てもらいたがる艦娘も、なかなかいませんしね。半ば習慣になりつつあります。さて……すいでしよう。照月は濡れやすいですよ。秋月がここを触るときは、いつもとろつとろになつていきます。触つたあと、そのままお潮を吹いて、イッてしまうこともしばしばです。速吸さん、触ってみます？ いいよね、照月、ホラ……おっゆが速吸さんの指に絡みついている。照月、気持ちいい？ ……おまじないをしてあげるね。わかった、じゃあ夜になる前に、いつもの

放尿

なんとなく、おわかりでしょう。照月は少し、精神のバランスを崩しているようなんです。夜になるとうなされたり、ひどいときは半狂乱になったり……昔、沈んだときの記憶がだいぶ重荷になつていっているようで、これはその……幼児退行、というやつなんだと思います。それで、大鯨さんがゴーヤさんに対してやっつけているとも聞いています。こんなふうにおしっこをかけあうと、照月は落ち着きを見せるんです。……大丈夫、泣かないで速吸さん。照月はだんだんよくなつていっています。あとで大淀さんや明石さんに訊いてみてください、お二人はすべて知つているので。照月に手がかからなくなつたら、おまんこを見たり、おしっこをかけあつたりすることもなくなるのかもしれないが……それでも秋月は、妹の健やかならんことを、願つて、います。



改風早型一番艦 速吸

下着姿

「さて。給油艦・速吸。実験の総仕上げです」「は……はい」厳かに宣言する大淀さんに、しつかり受け答えしたつもりでしたが、速吸の声はひどく掠れ、おまけに潤んだ熱を帯びていました。「もうすっかりできあがってるみたいね」明石さんのまなざしさえも、速吸を頭の芯から腰まで貫いて、子宮に響きます。はやく、えっち、したい。「ところで……あなたがそんな柄の下着もってるって、正直意外だったけど。なんで上だけ?」「それは、その、夕張さんの問いかけに恐縮しつつ答えます。「最初に支給されたのをちゃんとつけていないとダメだと思ってたんですが……上なら、普段皆さんの目に留まることはないから……こっそり、おしゃれしてもいいかなって。す、すみません」「くおおおおお……」何故か目元を覆つてよろめく夕張さん。「この子かわいすぎる、尊い……」

胸部装甲・陰部

「そして私たちはたどりついたわ。伝説の速吸ばいに」厳かに宣言する明石さん。「さあ崇めなさい貧しき者よ」「なんであんたが偉そうにしてんのよ!」「明石さん……あとで揉み潰しますからね」抗議の声を上げつつも、夕張さんと大淀さんが速吸の胸を……」「あ……ん」「ああ……大きいけど、ハリがあつて若々しいわね。村雨ちゃんのおっぱいを思い出すなあ」「あなたホントにその……若い子が好きですよね」そう言いながら、どこかとろんとした目で速吸を見つめる大淀さん。「でも、なんか、大淀も不思議な気持ちに……これ、あなたの補給能力の影響かも」「ひゃっ!?」いきなり、おまたを撫でられました。「まだ毛が柔らかいのね……すごく、湿ってる」「はううん」





君の光と僕の影
2014.08.15.
ふたなり古鷹青葉



おしっこれくしょん 駆逐艦編
2013.12.30.



おしっこれくしょん 駆逐艦編 参
2014.10.19.



おしっこれくしょん 駆逐艦編 弐
2014.05.25.

艦隊これくしょん本 既刊一覧



おしっこくしょん 軽巡洋艦編 上
2015.01.25.



由良もいろいろ試したい
レビュー版
2014.11.30.
ふたなり由良張



おしっこくしょん 軽巡洋艦編 下
2015.03.01.



おしっこくしょん 駆逐艦編 四
2014.12.29.



水のない晴れた海へ
2015.07.05.
一般向け比叡×榛名まとめ



ゆらばり帝国で考え中
2015.03.08.
一般向け由良×夕張まとめ



月の後 太陽の先
2015.08.14.
一般向け瑞鶴×川内



おしっこれくしょん 重巡洋艦編
2015.06.22.



NEXT BOOK

『戦うことしか出来ないみたいに』

一般向け神通×陽炎

2015.12.30.

コミックマーケット89 2日目

K-23bにて頒布予定



おしっこれくしょん 潜水艦編
2015.09.20.

以下続刊

おしっこれくしょん空母編・戦艦編
神通×陽炎、那珂×羽黒などを予定

おしっこれくしょん 特務艦編
Combined Fleet Girls Collection FAN BOOK Vol.12

発行日 2015年11月07日
改訂新版 2015年11月21日

発行サークル LUNATIC PROPHET
web <http://circle.lunaticprophet.org/>
pixiv id=92903

発行人 有村悠 Yuu Arimura
e-mail edgeoftheseason@gmail.com
twitter id=@y_arim

印刷所 株式会社 くりえい社
web <http://www.kurieisha.com/>

produced by Lunatic Prophet
2015.11.07.

お茶(意味深)、ですか? はい!